

ノムラ・ボンド&ローン・ファンド

償還運用報告書(全体版)

第147期（決算日2024年5月15日） 第148期（決算日2024年7月16日） 第149期（償還日2024年9月17日）

作成対象期間（2024年3月16日～2024年9月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	1999年10月8日から2024年9月17日までです。
運用方針	米国市場で流通する米国ドル建てのハイ・イールド・コーポレート・ボンドおよび米国市場で流通する米国ドル建てのハイ・イールド・コーポレート・ローンに主として投資を行ない、インカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指すとともに、各前期末までに金利水準、想定されるポートフォリオのインカム収入等を基に各期の目標分配額を定め、その目標分配額の実現を目指して運用を行なうことを基本とします。
主な投資対象	米国市場で流通する米国ドル建てのハイ・イールド・コーポレート・ボンドおよびハイ・イールド・コーポレート・ローン。
主な投資制限	株式への投資は転換社債を転換および新株予約権を行使したものおよび株主割当または社債権者割当等により取得したものに限りします。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当収入等の範囲内で分配します。ただし、基準価額水準等によっては、分配原資の範囲内で売買益等を分配する場合があります。留保益の運用については、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル
0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時
●ホームページ
<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 分 配		期 騰 落 中 率		参 考 指 数		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	配	期 騰	落 中 率	参 考 指 数	落 中 率			
	円 銭		円		%		%	%	%	百万円
135期(2022年5月16日)	8,761		40		△3.6		△2.5	64.7	—	3,142
136期(2022年7月15日)	8,487		30		△2.8		△2.9	67.0	—	3,020
137期(2022年9月15日)	8,637		30		2.1		2.4	64.7	—	3,058
138期(2022年11月15日)	8,526		30		△0.9		△1.0	60.6	—	2,995
139期(2023年1月16日)	8,715		20		2.5		2.4	59.1	—	3,063
140期(2023年3月15日)	8,553		20		△1.6		△1.2	62.5	—	2,960
141期(2023年5月15日)	8,603		20		0.8		0.8	63.4	—	2,935
142期(2023年7月18日)	8,689		10		1.1		1.7	62.9	—	2,946
143期(2023年9月15日)	8,664		10		△0.2		0.6	71.6	—	2,916
144期(2023年11月15日)	8,640		10		△0.2		△0.2	85.3	—	2,827
145期(2024年1月15日)	8,850		10		2.5		2.7	87.7	—	2,841
146期(2024年3月15日)	8,814		10		△0.3		0.5	90.4	—	2,715
147期(2024年5月15日)	8,746		10		△0.7		0.1	93.2	—	2,655
148期(2024年7月16日)	8,795		10		0.7		0.7	93.8	—	2,634
(償還時)	(償還価額)									
149期(2024年9月17日)	8,748.18		—		△0.5		1.4	—	—	2,572

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 参考指数は、ICE BofA US High Yield, Cash Pay, Constrained IndexとCSレバレッジド・ローン・インデックスを50:50で合成した指数を基に、当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。
(出所および許可) ICE Data Indices, LLC
(出所) CS、ブルームバーグ

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

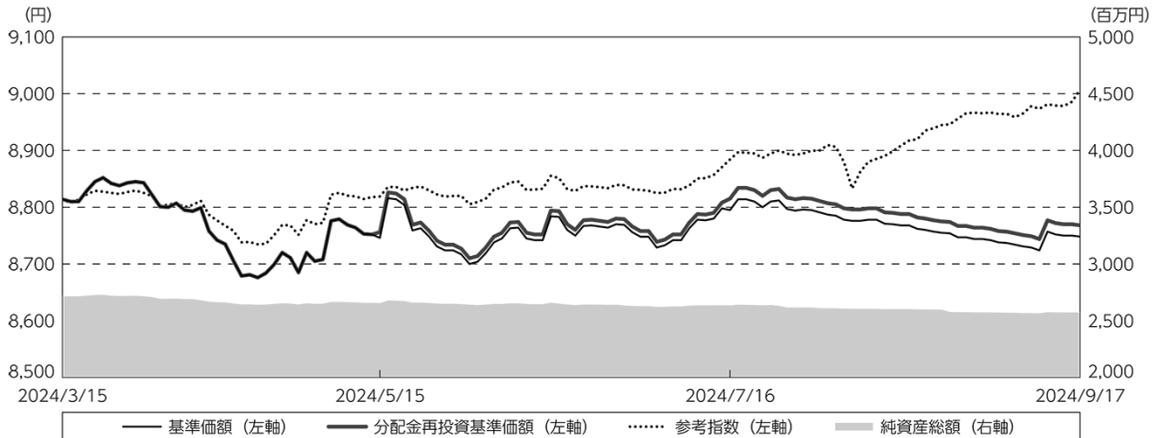
決算期	年 月 日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
			騰落率	騰落率		
第147期	(期首) 2024年3月15日	円 銭 8,814	% —	% —	% 90.4	% —
	3月末	8,845	0.4	0.2	91.9	—
	4月末	8,720	△1.1	△0.4	93.4	—
	(期末) 2024年5月15日	8,756	△0.7	0.1	93.2	—
第148期	(期首) 2024年5月15日	8,746	—	—	93.2	—
	5月末	8,704	△0.5	△0.1	94.0	—
	6月末	8,748	0.0	0.1	95.3	—
	(期末) 2024年7月16日	8,805	0.7	0.7	93.8	—
第149期	(期首) 2024年7月16日	8,795	—	—	93.8	—
	7月末	8,791	△0.0	0.2	0.6	—
	8月末	8,742	△0.6	0.9	—	—
	(償還時) 2024年9月17日	(償還価額) 8,748.18	△0.5	1.4	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第 147 期 首： 8,814円

第149期末(償還日)： 8,748円18銭 (既払分配金(税込み)：20円)

騰 落 率： △ 0.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年3月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ICE BofA US High Yield, Cash Pay, Constrained IndexとCSレバレッジド・ローン・インデックスを50：50で合成した指数を基に、当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。参考指数は、作成期首(2024年3月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(作成期首から2024年7月まで)

- ・ハイイールド債券市場が、米国景気の減速を示す経済指標が発表されたことなどを受けて、FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ観測が強まり、米金利が低下したことなどから上昇したこと。
- ・為替ヘッジによるコスト(金利差相当分の費用)

(2024年8月から作成期末まで)

- ・為替ヘッジによるコスト(金利差相当分の費用)

○投資環境

当作成期中のハイ・イールド・ボンド市場とハイ・イールド・ローン市場は、FRBの金融政策などに左右されました。

○当ファンドのポートフォリオ

2024年6月末時点で、ハイ・イールド・ボンドの組入比率は95.3%としました。また、ハイ・イールド・ローンの組入比率は0.0%としました。

2024年6月末時点で、格付別比率は、BBB格以上9.4%、BB格55.3%、B格23.4%、CCC格以下および無格付7.1%としました。

キャッシュフロー（現金収支）が安定的な企業や良好な収益見通しが期待できる企業を中心に投資を行ないました。

外貨建資産については、為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図りました。

信託期間終了に向けて2024年7月下旬から保有資産の売却を進めました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

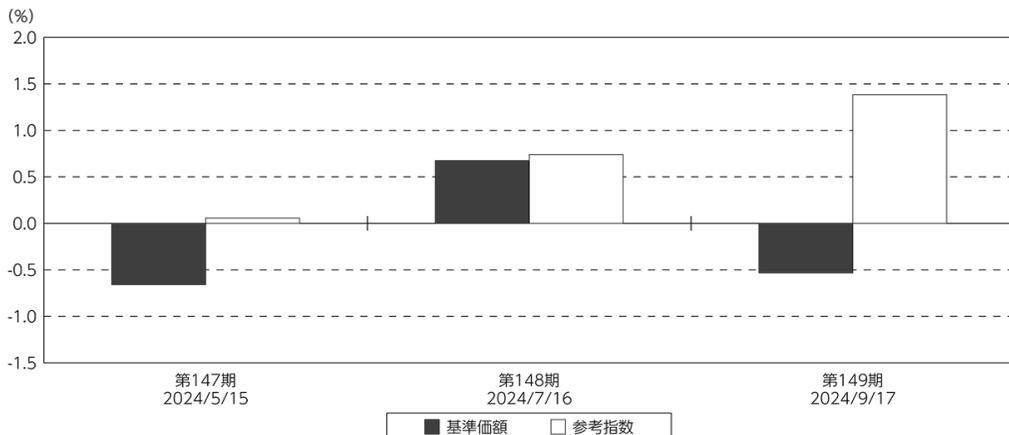
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当作成期首から当作成期末の間に、参考指数の+2.2%に対し基準価額は-0.5%※の騰落率となりました。

主な差異要因は、銘柄選択効果がマイナスに影響したことなどです。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、ICE BofA US High Yield, Cash Pay, Constrained IndexとCSレバレッジド・ローン・インデックスを50:50で合成した指数を基に、当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。

◎分配金

収益分配については、利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないました。第149期では、償還のため分配は行ないませんでした。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第147期	第148期
	2024年3月16日～ 2024年5月15日	2024年5月16日～ 2024年7月16日
当期分配金	10	10
(対基準価額比率)	0.114%	0.114%
当期の収益	10	10
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	5,951	6,004

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎設定来の運用経過

<設定来の基準価額の推移>



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時8,748.18円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり6,655円となりました。

期間①：1999年10月～2004年3月

景気の拡大を背景にしたデフォルト（債務不履行）率の低下や堅調な株式市場など、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンを取り巻く投資環境は引き続き良好な状態が続きました。不透明な中東情勢に加え、景気の減速に伴い企業収益の悪化が懸念された局面もありましたが、株式市場の上昇や良好な需給関係を背景に、過度の信用悪化懸念が後退したことから、ハイ・イールド・ボンドとハイ・イールド・ローンは概ね堅調に推移しました。

期間②：2004年4月～2008年12月

期間の前半は、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンは概ね堅調に推移していましたが、2008年9月半ばに米証券大手のリーマン・ブラザーズが破綻したことから、信用収縮懸念が急速に高まりました。続いて、景気後退の世界的な広がりや深刻化への懸念や、米雇用市場と実体経済の悪化懸念が強まったことや、自動車メーカー最大手3社の将来に関する不安などを背景に、ハイ・イールド・ボンドとハイ・イールド・ローンは下落しました。

期間③：2009年1月～2011年7月

2009年3月に米財務省が官民共同で金融機関の不良債権を最大1兆ドル買い取りを実施したことを受けて、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンが上昇しました。その後も、米国の雇用、消費、住宅などに関する主要な経済指標や企業業績が徐々に改善していることから、堅調に推移しました。

期間④：2011年8月～2014年7月

スペインの銀行や政府債務に対する懸念やギリシャのユーロ離脱観測の高まりから欧州債務問題が再燃したことを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンが下落した局面もありましたが、米国の量的金融緩和策の縮小が決定されたものの、その縮小規模が小さかったことに加え、低金利を相当な期間において継続する方針が示されたことなどから安心感が広がり、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンが上昇しました。

期間⑤：2014年8月～2019年12月

原油価格が上昇したこと、ECB（欧州中央銀行）による資産購入プログラムが延長されたことや、米国において、インフラの巨額投資や、金融規制の撤廃、法人税率の引き下げが検討されたことなどから、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンが上昇しました。

期間⑥：2020年1月～2024年9月

欧米での新型コロナウイルスの感染者数急増を受けて世界経済の先行き不安感が高まり、金融資産を売って現金を確保しようとする動きが活発化したことなどを背景に、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンは下落しました。FRB（米連邦準備制度理事会）の大規

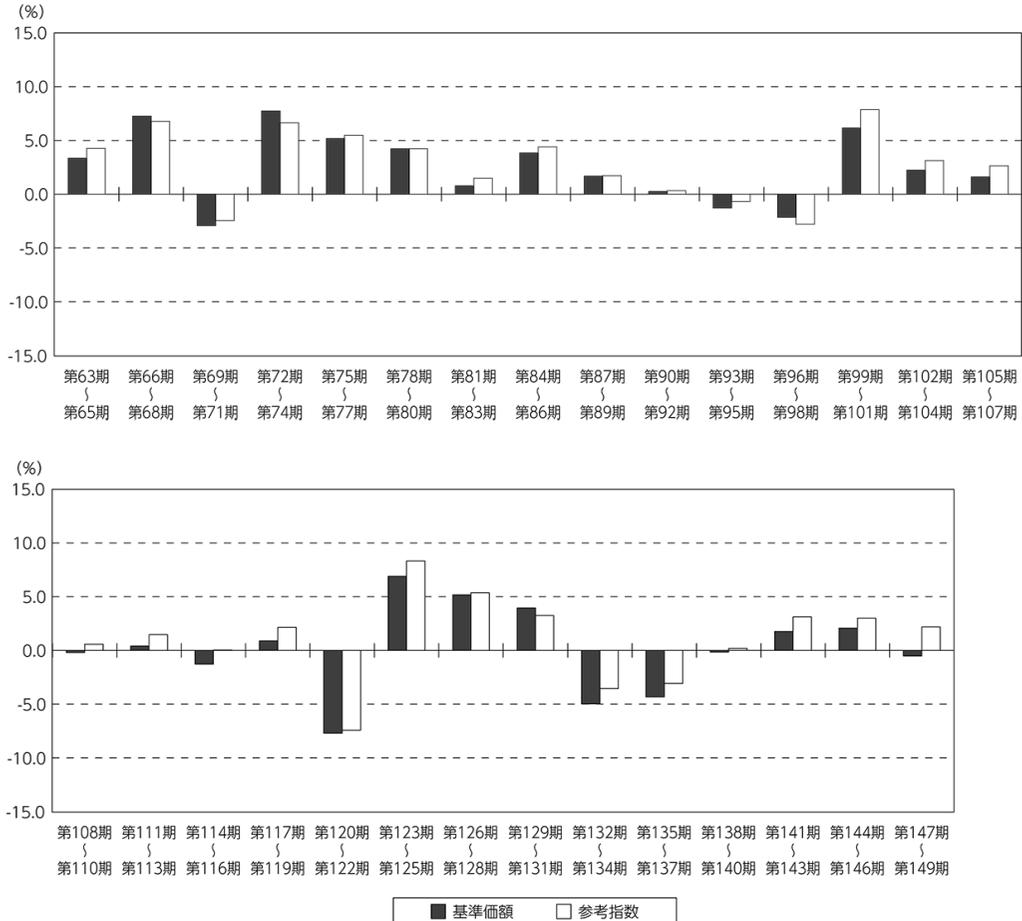
模な資金供給策の発表や、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、ワクチンの早期実用化への期待の高まりなどから、投資環境は改善し、ハイ・イールド・ボンドやハイ・イールド・ローンは上昇しました。

○参考指数との対比

主なプラス要因：ハイ・イールド・ボンドとハイ・イールド・ローンのアロケーション

主なマイナス要因：為替ヘッジによるコスト（金利差相当分の費用）

<基準価額と参考指数の対比（騰落率）>



(注) 基準価額の騰落率は、分配金を再投資して算出しております。

(注) 参考指数は、ICE BofA US High Yield, Cash Pay, Constrained IndexとCSレパレッジド・ローン・インデックスを50：50で合成した指数を基に、当社が独自にヘッジコストを考慮して円換算したものです。

(注) 騰落率は作成期ごとに算出しております。参考指数データの取得の都合上、第63期から掲載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年3月16日～2024年9月17日)

項 目	第147期～第149期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 71	% 0.813	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(38)	(0.437)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(29)	(0.336)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(3)	(0.039)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.074	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.072)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	77	0.887	
作成期間の平均基準価額は、8,758円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

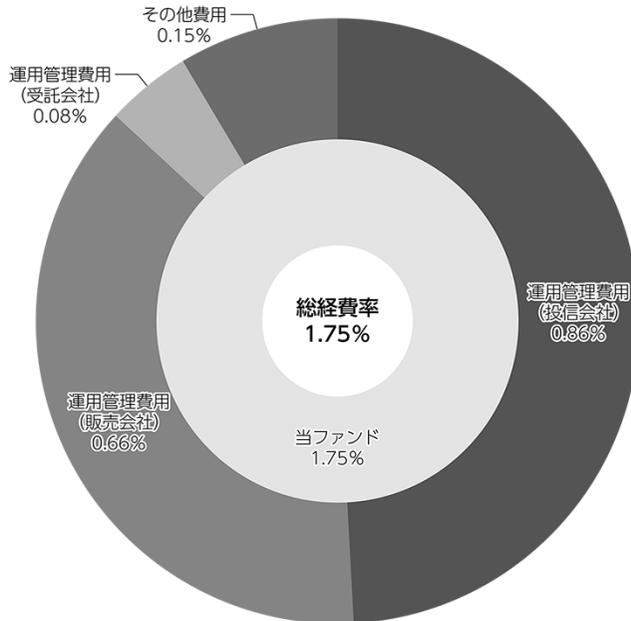
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年3月16日～2024年9月17日)

株式

		第147期～第149期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 — (6)	千米ドル — (5)	百株 16 (47)	千米ドル △2 (4)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

公社債

			第147期～第149期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券 (投資法人債券を含む)	千米ドル 120	千米ドル 15,778 (954)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

その他有価証券

			第147期～第149期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	貸付債権	千米ドル —	千米ドル 826 (13)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年3月16日～2024年9月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第147期～第149期
(a) 当作成期中の株式売買金額	△ 441千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2,597千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	△ 0.16

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月16日～2024年9月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年9月17日現在)

2024年9月17日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘	柄	第146期末	
		株	数
(アメリカ)			百株
CLOUD PEAK ENERGY INC			0.2
GULFPORT ENERGY CORP			0.02
GYMBOREE HOLDING CORP			10
SAMSON RESOURCES II LLC A COM			31
ACOSTA HOLDINGS CORP			1
CHINOS GLOBAL HOLDINGS LLC COM			11
THE CAPITAL OF AEGLETES B V COM			3
合	計	株	数
		銘	柄
		数	数
			57
			7

*単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2024年9月17日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
	コール・ローン等、その他	2,579,680	100.0
	投資信託財産総額	2,579,680	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○特定資産の価格等の調査

調査依頼を行なった取引は2024年3月12日から2024年9月17日までの間で金銭債権（貸付債権）12件でした。これらの金銭債権（貸付債権）について、投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、金銭債権の債務者、額面、担保の設定状況、約定価格その他の金銭債権（貸付債権）に関して、EY新日本有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第147期末	第148期末	償 還 時
	2024年5月15日現在	2024年7月16日現在	2024年9月17日現在
	円	円	円
(A) 資産	5,278,889,349	5,261,686,738	2,579,680,090
コール・ローン等	61,328,518	161,467,454	2,579,663,320
株式（評価額）	2,740,949	—	—
公社債（評価額）	2,474,022,594	2,472,072,320	—
その他有価証券	41,044,966	—	—
未収入金	2,657,131,135	2,595,372,764	—
未收利息	38,676,486	32,127,330	16,770
前払費用	27,964	33,794	—
その他未収収益	3,916,737	613,076	—
(B) 負債	2,623,419,194	2,626,763,406	7,253,425
未払金	2,612,815,645	2,610,767,703	—
未払収益分配金	3,036,314	2,995,926	—
未払解約金	436,900	5,845,169	—
未払信託報酬	7,120,534	7,144,777	7,243,457
その他未払費用	9,801	9,831	9,968
(C) 純資産総額（A－B）	2,655,470,155	2,634,923,332	2,572,426,665
元本	3,036,314,099	2,995,926,439	2,940,529,447
次期繰越損益金	△ 380,843,944	△ 361,003,107	—
償還差損金	—	—	△ 368,102,782
(D) 受益権総口数	3,036,314,099口	2,995,926,439口	2,940,529,447口
1万口当たり基準価額（C／D）	8,746円	8,795円	—
1万口当たり償還価額（C／D）	—	—	8,748円18銭

（注）第147期首元本額は3,080,996,795円、第147～149期中追加設定元本額は2,832,194円、第147～149期中一部解約元本額は143,299,542円、1口当たり純資産額は、第147期0.8746円、第148期0.8795円、第149期0.874818円です。

（注）投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額6,026,269円。

○損益の状況

項 目	第147期	第148期	第149期
	2024年3月16日～ 2024年5月15日	2024年5月16日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年9月17日
	円	円	円
(A) 配当等収益	27,849,954	26,436,462	16,623,323
受取利息	27,324,132	25,877,491	16,060,531
その他収益金	525,834	558,971	562,792
支払利息	△ 12	-	-
(B) 有価証券売買損益	△ 38,128,128	△ 1,090,662	△ 22,446,935
売買益	158,133,703	106,526,764	264,482,284
売買損	△ 196,261,831	△ 107,617,426	△ 286,929,219
(C) 信託報酬等	△ 7,689,329	△ 7,679,774	△ 8,096,095
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 17,967,503	17,666,026	△ 13,919,707
(E) 前期繰越損益金	△ 145,157,837	△ 163,795,120	△ 146,177,159
(F) 追加信託差損益金	△ 214,682,290	△ 211,878,087	△ 208,005,916
(配当等相当額)	(626,229,909)	(618,265,583)	(607,194,544)
(売買損益相当額)	(△ 840,912,199)	(△ 830,143,670)	(△ 815,200,460)
(G) 計(D+E+F)	△ 377,807,630	△ 358,007,181	-
(H) 収益分配金	△ 3,036,314	△ 2,995,926	-
次期繰越損益金(G+H)	△ 380,843,944	△ 361,003,107	-
償還差損金(D+E+F)	-	-	△ 368,102,782
追加信託差損益金	△ 214,682,290	△ 211,878,087	-
(配当等相当額)	(626,229,909)	(618,265,583)	(-)
(売買損益相当額)	(△ 840,912,199)	(△ 830,143,670)	(-)
分配準備積立金	1,180,939,745	1,180,731,658	-
繰越損益金	△ 1,347,101,399	△ 1,329,856,678	-

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年3月16日～2024年7月16日)は以下の通りです。

項 目	第147期	第148期
	2024年3月16日～ 2024年5月15日	2024年5月16日～ 2024年7月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	20,160,625円	18,756,688円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	626,229,909円	618,265,583円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,163,815,434円	1,164,970,896円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,810,205,968円	1,801,993,167円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,961円	6,014円
g. 分配金	3,036,314円	2,995,926円
h. 分配金(1万口当たり)	10円	10円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	1999年10月8日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年9月17日			資産総額	2,579,680,090円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	7,253,425円	
				純資産総額	2,572,426,665円	
受益権口数	17,468,748,610口	2,940,529,447口	△14,528,219,163口	受益権口数	2,940,529,447口	
元本額	17,468,748,610円	2,940,529,447円	△14,528,219,163円	1万円当たり償還金	8,748円18銭	
最近10年の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第89期	6,838,081,324円	6,714,778,732円	9,820円	60円	0.60%	
第90期	6,729,671,065	6,574,075,560	9,769	60	0.60	
第91期	6,455,237,980	6,185,132,528	9,582	50	0.50	
第92期	6,216,210,049	6,019,099,082	9,683	50	0.50	
第93期	6,136,350,671	5,976,812,609	9,740	50	0.50	
第94期	6,096,502,444	5,861,375,381	9,614	50	0.50	
第95期	5,984,243,161	5,631,819,059	9,411	50	0.50	
第96期	5,867,637,729	5,399,256,958	9,202	50	0.50	
第97期	5,674,499,026	5,041,689,067	8,885	50	0.50	
第98期	5,602,750,102	5,075,057,462	9,058	50	0.50	
第99期	5,490,975,719	5,082,277,978	9,256	50	0.50	
第100期	5,371,770,299	5,083,562,180	9,463	40	0.40	
第101期	5,269,543,222	4,997,839,414	9,484	40	0.40	
第102期	5,197,917,330	4,896,406,362	9,420	40	0.40	
第103期	5,150,564,005	4,961,481,856	9,633	30	0.30	
第104期	5,011,815,047	4,809,001,354	9,595	30	0.30	
第105期	4,959,420,224	4,805,678,892	9,690	30	0.30	
第106期	4,892,989,074	4,726,845,058	9,660	30	0.30	
第107期	5,373,288,498	5,189,793,480	9,659	30	0.30	
第108期	5,309,070,311	5,104,300,376	9,614	30	0.30	
第109期	5,249,998,681	5,075,627,770	9,668	20	0.20	
第110期	5,167,330,229	4,945,386,170	9,570	20	0.20	
第111期	5,124,799,787	4,892,278,160	9,546	20	0.20	
第112期	5,050,937,683	4,805,563,815	9,514	20	0.20	
第113期	4,997,386,635	4,772,187,141	9,549	20	0.20	
第114期	4,956,316,551	4,665,644,093	9,414	20	0.20	
第115期	4,933,201,819	4,566,730,059	9,257	10	0.10	
第116期	4,858,523,336	4,560,751,666	9,387	10	0.10	
第117期	4,772,558,214	4,490,489,899	9,409	10	0.10	
第118期	4,733,011,939	4,463,862,744	9,431	20	0.20	
第119期	4,692,837,827	4,421,270,983	9,421	20	0.20	
第120期	4,630,171,058	4,325,648,591	9,342	20	0.20	

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第121期	4,598,091,529円	4,371,033,873円	9,506円	20円	0.20%
第122期	4,553,207,413	3,932,810,286	8,637	20	0.20
第123期	4,523,047,473	3,805,698,677	8,414	20	0.20
第124期	4,476,354,090	3,956,052,801	8,838	40	0.40
第125期	4,451,047,385	4,063,908,541	9,130	40	0.40
第126期	4,411,716,470	4,065,184,359	9,215	40	0.40
第127期	3,864,067,154	3,668,234,682	9,493	40	0.40
第128期	3,784,543,834	3,588,214,151	9,481	40	0.40
第129期	3,728,815,353	3,565,008,326	9,561	40	0.40
第130期	3,706,625,234	3,583,882,656	9,669	40	0.40
第131期	3,690,965,039	3,592,861,540	9,734	40	0.40
第132期	3,679,019,850	3,552,317,516	9,656	40	0.40
第133期	3,641,363,130	3,493,964,173	9,595	40	0.40
第134期	3,628,264,661	3,313,660,341	9,133	40	0.40
第135期	3,586,638,370	3,142,195,986	8,761	40	0.40
第136期	3,558,981,792	3,020,507,693	8,487	30	0.30
第137期	3,540,850,565	3,058,166,481	8,637	30	0.30
第138期	3,512,826,224	2,995,176,824	8,526	30	0.30
第139期	3,515,472,332	3,063,673,857	8,715	20	0.20
第140期	3,460,846,905	2,960,089,604	8,553	20	0.20
第141期	3,411,549,527	2,935,063,255	8,603	20	0.20
第142期	3,391,352,965	2,946,610,182	8,689	10	0.10
第143期	3,366,201,661	2,916,499,849	8,664	10	0.10
第144期	3,272,509,142	2,827,471,711	8,640	10	0.10
第145期	3,210,476,767	2,841,286,267	8,850	10	0.10
第146期	3,080,996,795	2,715,742,762	8,814	10	0.10
第147期	3,036,314,099	2,655,470,155	8,746	10	0.10
第148期	2,995,926,439	2,634,923,332	8,795	10	0.10

○分配金のお知らせ

	第147期	第148期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○償還金のお知らせ

	償還時
1万口当たり償還金(税込み)	8,748円18銭

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。

＜変更適用日：2024年7月4日＞